



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月10日

上場会社名 株式会社INPEX 上場取引所 東
コード番号 1605 URL <https://www.inpex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 脇田 嘉博 (TEL) 03-5572-0233
ジェネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 2023年5月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	578,476	19.2	306,300	34.1	367,995	32.4	151,475	61.2
2022年12月期第1四半期	485,391	—	228,408	—	277,996	—	93,968	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 170,405百万円 (△37.1%) 2022年12月期第1四半期 271,123百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	115.98	—
2022年12月期第1四半期	67.77	—

(注1) 2022年12月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(注2) 2022年12月期第1四半期に係る各数値については、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、遡及適用後の数値を記載しております。なお、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	6,312,568	4,161,753	61.8
2022年12月期	6,259,853	4,022,370	60.1

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 3,900,146百万円 2022年12月期 3,760,852百万円

(注) 2022年12月期に係る各数値については、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	30.00	—	32.00	62.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	32.00	—	32.00	64.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式（非上場）に係る配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご参照ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,071,000	△2.5	551,000	△5.7	630,000	0.6	218,000	18.4	166.92
通期	1,994,000	△14.2	984,000	△21.1	1,077,000	△25.3	300,000	△34.9	229.71

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）2022年12月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、対前年同四半期増減率については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた後の前年同四半期数値と比較して記載しております。

（注3）対前期増減率及び対前年同四半期増減率については、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、遡及適用後の前期数値及び前年同四半期数値と比較して記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	1,386,667,167株	2022年12月期	1,386,667,167株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	80,667,273株	2022年12月期	80,672,863株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	1,305,995,701株	2022年12月期1Q	1,386,518,175株

（注）期末自己株式数には、役員報酬BIP信託の保有する当社株式（2023年12月期1Q 904,773株、2022年12月期 910,363株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項は添付資料4ページをご参照ください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	12,000.00	—	12,800.00	24,800.00
2023年12月期	—				
2023年12月期 (予想)		12,800.00	—	12,800.00	25,600.00

(注) 2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	12
(重要な後発事象)	12
3. 参考情報	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間との比較分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の数値を用いております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご参照ください。

また、当第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行っており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度との比較分析にあたっては、遡及適用後の数値を用いております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

さらに、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更を行っており、前第1四半期連結累計期間との比較分析にあたっては、一部の販売数量及び平均価格につき集計方法の見直しが反映された後の数値を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、期中平均レートが円安に推移したことにより、売上高は前年同期比930億円、19.2%増の5,784億円となりました。このうち、原油売上高は前年同期比441億円、12.4%増の3,996億円、天然ガス売上高は前年同期比498億円、40.2%増の1,737億円です。当第1四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比1,502千バレル、4.3%増の36,677千バレルとなり、天然ガスは前年同期比2,456百万立方フィート、2.0%増の128,241百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比8,932百万立方フィート、9.6%増の102,132百万立方フィート、国内天然ガスは、前年同期比173百万立方メートル、19.9%減の697百万立方メートル、立方フィート換算では26,011百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり82.20米ドルとなり、前年同期比4.72米ドル、5.4%下落、海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり6.73米ドルとなり、前年同期比0.67米ドル、11.1%上昇、また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり110円67銭となり、前年同期比44円91銭、68.3%上昇しております。売上高の平均為替レートは1米ドル132円60銭となり、前年同期比16円57銭、14.3%の円安となりました。

売上高の増加額930億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により228億円の増収、平均単価の上昇により82億円の増収、売上の平均為替レートが円安となったことにより629億円の増収、その他の売上高が9億円の減収となりました。

一方、売上原価は前年同期比102億円、4.5%増の2,355億円、探鉱費は前年同期比4億円、7.5%減の59億円、販売費及び一般管理費は前年同期比54億円、21.8%増の305億円です。以上の結果、営業利益は前年同期比778億円、34.1%増の3,063億円となりました。

営業外収益は持分法による投資利益の増加等により、前年同期比179億円、29.4%増の788億円、営業外費用は前年同期比58億円、51.4%増の171億円となりました。この結果、経常利益は前年同期比899億円、32.4%増の3,679億円となりました。

法人税等は前年同期比324億円、17.6%増の2,168億円、非支配株主に帰属する四半期純損失は3億円です。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比575億円、61.2%増の1,514億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、セグメント利益及び報告セグメントを変更しており、前第1四半期連結累計期間との比較分析にあたっては、変更後のセグメント利益及び報告セグメントに基づく数値を用いております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照ください。

① 国内石油・天然ガス事業(国内O&G)

ガス価の上昇により、売上高は前年同期比171億円、27.2%増の799億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比162億円増の172億円となりました。

② 海外石油・天然ガス事業(海外O&G) — イクシスプロジェクト

ガス価の上昇及び円安の影響により、売上高は前年同期比47億円、5.0%増の991億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比137億円、17.8%増の908億円となりました。

③ 海外石油・天然ガス事業(海外O&G) — その他のプロジェクト

販売数量の増加及び円安の影響により、売上高は前年同期比664億円、20.5%増の3,907億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比249億円、155.4%増の410億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6兆3,125億円となり、前連結会計年度末の6兆2,598億円と比較して527億円の増加となりました。このうち、流動資産は7,806億円で、有価証券の増加等により前連結会計年度末と比較して512億円の増加となりました。固定資産は5兆5,318億円で、投資その他の資産の増加等により前連結会計年度末と比較して14億円の増加となりました。

一方、負債は2兆1,508億円となり、前連結会計年度末の2兆2,374億円と比較して866億円の減少となりました。このうち、流動負債は7,874億円で、前連結会計年度末比2,607億円の増加、固定負債は1兆3,633億円で、前連結会計年度末比3,474億円の減少となりました。

純資産は4兆1,617億円となり、前連結会計年度末比1,393億円の増加となりました。このうち、株主資本は3兆272億円で、前連結会計年度末比1,189億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は8,728億円で、前連結会計年度末比203億円の増加、非支配株主持分は2,616億円で、前連結会計年度末比89百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想は、2023年12月期第1四半期の実績の原油価格が上振れたこと、また、為替が円安方向に推移したことに加えて、原油価格及び為替の前提条件を見直したことを理由に修正を行いました。

1. 第2四半期連結累計期間業績予想(2023年1月1日～2023年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,013,000	507,000	596,000	199,000
今回修正予想(B)	1,071,000	551,000	630,000	218,000
増減額(B-A)	58,000	44,000	34,000	19,000
増減率(%)	5.7	8.7	5.7	9.5

2. 通期連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	1,885,000	892,000	1,005,000	270,000
今回修正予想(B)	1,994,000	984,000	1,077,000	300,000
増減額(B-A)	109,000	92,000	72,000	30,000
増減率(%)	5.8	10.3	7.2	11.1

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	上期平均(予想)	77.5ドル/バレル	上期平均(予想)	81.1ドル/バレル
	下期平均(予想)	72.5ドル/バレル	下期平均(予想)	79.0ドル/バレル
	・第3四半期平均(予想)	75.0ドル/バレル	・第3四半期平均(予想)	80.0ドル/バレル
	・第4四半期平均(予想)	70.0ドル/バレル	・第4四半期平均(予想)	77.9ドル/バレル
	通期平均(予想)	75.0ドル/バレル	通期平均(予想)	80.0ドル/バレル
為替 (対米ドル)	上期平均(予想)	125.0円/ドル	上期平均(予想)	131.2円/ドル
	下期平均(予想)	125.0円/ドル	下期平均(予想)	128.8円/ドル
	通期平均(予想)	125.0円/ドル	通期平均(予想)	130.0円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	227,829	197,571
受取手形、売掛金及び契約資産	252,938	198,480
有価証券	58,152	178,094
棚卸資産	68,154	68,238
その他	135,346	151,407
貸倒引当金	△13,020	△13,103
流動資産合計	729,401	780,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	157,137	160,710
坑井(純額)	340,259	340,648
機械装置及び運搬具(純額)	1,583,141	1,567,901
土地	18,178	18,186
建設仮勘定	339,787	331,057
その他(純額)	34,615	32,502
有形固定資産合計	2,473,118	2,451,007
無形固定資産		
のれん	40,332	37,394
その他	442,371	433,515
無形固定資産合計	482,704	470,909
投資その他の資産		
投資有価証券	742,914	812,260
長期貸付金	1,279,383	1,245,642
生産物回収勘定	521,541	512,367
その他	87,205	96,800
貸倒引当金	△690	△695
生産物回収勘定引当金	△53,873	△54,258
探鉱投資引当金	△1,852	△2,153
投資その他の資産合計	2,574,629	2,609,962
固定資産合計	5,530,452	5,531,879
資産合計	6,259,853	6,312,568

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,183	30,588
短期借入金	75,878	349,557
コマーシャル・ペーパー	—	50,000
未払法人税等	126,675	103,423
賞与引当金	1,458	—
役員賞与引当金	130	30
事業損失引当金	8,631	8,384
探鉱事業引当金	3,391	4,343
資産除去債務	15,504	16,530
その他	247,887	224,629
流動負債合計	526,740	787,488
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	1,164,369	786,456
株式給付引当金	245	278
特別修繕引当金	705	734
退職給付に係る負債	689	1,996
資産除去債務	303,159	305,643
その他	211,572	238,219
固定負債合計	1,710,742	1,363,326
負債合計	2,237,483	2,150,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	683,382	684,496
利益剰余金	2,055,459	2,173,307
自己株式	△121,358	△121,349
株主資本合計	2,908,293	3,027,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,147	5,258
繰延ヘッジ損益	32,421	30,184
為替換算調整勘定	815,989	837,438
その他の包括利益累計額合計	852,558	872,882
非支配株主持分	261,517	261,607
純資産合計	4,022,370	4,161,753
負債純資産合計	6,259,853	6,312,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	485,391	578,476
売上原価	225,392	235,598
売上総利益	259,998	342,877
探鉱費	6,479	5,992
販売費及び一般管理費	25,109	30,584
営業利益	228,408	306,300
営業外収益		
受取利息	8,784	21,462
受取配当金	6,471	362
持分法による投資利益	34,387	51,911
生産物回収勘定引当金戻入益	2,989	—
為替差益	—	2,551
その他	8,283	2,561
営業外収益合計	60,916	78,850
営業外費用		
支払利息	3,777	13,764
生産物回収勘定引当金繰入額	—	385
為替差損	3,929	—
その他	3,621	3,005
営業外費用合計	11,329	17,156
経常利益	277,996	367,995
税金等調整前四半期純利益	277,996	367,995
法人税等	184,365	216,857
四半期純利益	93,630	151,137
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△338	△338
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,968	151,475

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	93,630	151,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,308	1,111
繰延ヘッジ損益	△9,449	226
為替換算調整勘定	159,653	19,623
持分法適用会社に対する持分相当額	25,980	△1,692
その他の包括利益合計	177,492	19,268
四半期包括利益	271,123	170,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,772	171,799
非支配株主に係る四半期包括利益	4,350	△1,393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂))

当社グループの一部の在外連結子会社及び在外持分法適用関連会社は、当第1四半期連結会計期間より、IAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂)を適用しております。

本改訂により、リース及び廃棄義務のように、取引時に同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異が生じる場合、企業はそれにより生じる繰延税金負債及び繰延税金資産を認識することが明確になりました。本改訂は遡及適用され、前年同四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度の連結貸借対照表は、投資有価証券が2,451百万円減少、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が13,540百万円増加、利益剰余金が10,983百万円減少、為替換算調整勘定が5,008百万円減少しております。また、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書においては、遡及適用を行う前と比べて、持分法による投資利益が36百万円増加、法人税等が201百万円増加しております。なお、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高が33,776百万円減少しております。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、単体納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。今般、当社グループでは、2022年に公表した中期経営計画に基づく事業ポートフォリオの大幅な組替えやそれに伴う取締役会での評価・分析指標の見直し等に伴い、セグメント利益及び報告セグメントの変更を行いました。

従来セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整しておりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を中期経営計画の経営目標としていること、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績評価に用いる指標であることから、より実態に即した評価・分析を行うために、当第1四半期連結会計期間よりセグメント利益を連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益に変更しております。また、当社グループはグローバルな石油・天然ガスの探鉱、開発、生産、販売及びそれらを行う企業に対する投融資、すなわち「石油・天然ガス事業（以下、O&G）」を主たる事業としてきたことから、従来地域別の報告セグメントを採用しておりましたが、事業ポートフォリオの大幅な組替えや長期戦略にネットゼロ5分野への取り組みが追加されたこと等から、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「国内O&G」及び「海外O&G」に区分し、「海外O&G」については、当社グループの主要オペレーター・プロジェクトである「イクシスプロジェクト」とそれ以外の海外プロジェクトから構成される「その他のプロジェクト」に区分しております。なお、ネットゼロ5分野等、報告セグメントに含まれない事業セグメントについては「その他」の区分に集約しております。

変更後の報告セグメント及びその他の内容は以下のとおりです。

報告セグメント等		主な事業及びプロジェクト名
国内O&G		南長岡ガス田、直江津LNG基地
海外O&G	イクシスプロジェクト	豪州イクシス及び周辺探鉱
	その他のプロジェクト	豪州（イクシス除く）・東南アジア・欧州・アブダビ等におけるプロジェクト
その他		ネットゼロ5分野、輸送・販売事業、土木事業等

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。また、当第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行っており、前第1四半期連結累計期間は遡及適用後の数値となっております。

Ⅱ 前第1四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	国内O&G	海外O&G					
		イクシス プロジェクト	その他の プロジェクト				
売上高							
外部顧客への売上高	62,849	94,346	324,311	3,883	485,391	—	485,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	594	7,950	—	1,513	10,058	△10,058	—
計	63,443	102,297	324,311	5,396	495,449	△10,058	485,391
セグメント利益又は損 失(△)	1,040	77,159	16,058	1,917	96,175	△2,207	93,968

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ネットゼロ5分野等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,207百万円は、セグメント間取引消去△1,538百万円、報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社費用△669百万円であります。全社費用の主なものは、報告セグメント及び「その他」の区分に帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「海外O&G—その他のプロジェクト」セグメントにおいて、株式会社INPEXノルウェー及びINPEX Idemitsu Norge ASを新たに連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては20,461百万円です。

Ⅲ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	国内O&G	海外O&G					
		イクシス プロジェクト	その他の プロジェクト				
売上高							
外部顧客への売上高	79,964	99,110	390,780	8,620	578,476	—	578,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,782	5,810	—	2,556	10,150	△10,150	—
計	81,747	104,921	390,780	11,177	588,626	△10,150	578,476
セグメント利益又は損 失(△)	17,241	90,859	41,013	629	149,743	1,732	151,475

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ネットゼロ5分野等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,732百万円は、セグメント間取引消去2,518百万円、報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社費用△786百万円であります。全社費用の主なものは、報告セグメント及び「その他」の区分に帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2022年1月31日(みなし取得日 2022年1月1日)に行われた出光スノーレ石油開発株式会社(現商号：株式会社INPEXノルウェー)及びIdemitsu Petroleum Norge AS(現商号：INPEX Idemitsu Norge AS)との企業結合について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行ってりましたが、前第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、売上原価が161百万円減少、販売費及び一般管理費が67百万円増加、法人税等が63百万円減少したことにより、売上総利益が161百万円増加、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ93百万円増加、四半期純利益が157百万円増加、非支配株主に帰属する四半期純損失が111百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益が46百万円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しており、前第1四半期連結累計期間の数値は、変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。

① 生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称		区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
国内O&G		原油	0.3百万バレル (日量2.8千バレル)	0.3百万バレル (日量2.8千バレル)
		天然ガス	9.6十億CF (日量106.6百万CF)	9.2十億CF (日量101.8百万CF)
		小計	2.1百万BOE (日量22.9千BOE)	1.9百万BOE (日量21.4千BOE)
		ヨード	142.4t	141.6t
		発電	56.6百万kWh	50.3百万kWh
海外O&G	イクシス プロジェクト	原油	3.7百万バレル (日量40.6千バレル)	3.3百万バレル (日量37.1千バレル)
		天然ガス	93.7十億CF (日量1,041.4百万CF)	92.7十億CF (日量1,029.9百万CF)
		小計	21.9百万BOE (日量243.3千BOE)	21.2百万BOE (日量235.6千BOE)
	その他の プロジェクト	原油	31.2百万バレル (日量347.0千バレル)	32.4百万バレル (日量359.7千バレル)
		天然ガス	18.1十億CF (日量201.4百万CF)	24.5十億CF (日量272.4百万CF)
		小計	34.5百万BOE (日量383.6千BOE)	36.9百万BOE (日量410.0千BOE)
		硫黄	28.8千t	36.1千t
	その他	発電	95.1百万kWh	320.9百万kWh
合計		原油	35.1百万バレル (日量390.4千バレル)	36.0百万バレル (日量399.7千バレル)
		天然ガス	121.4十億CF (日量1,349.4百万CF)	126.4十億CF (日量1,404.2百万CF)
		小計	58.5百万BOE (日量649.9千BOE)	60.0百万BOE (日量667.0千BOE)
		ヨード	142.4t	141.6t
		硫黄	28.8千t	36.1千t
		発電	151.8百万kWh	371.1百万kWh

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

- 3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。
 - 4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第1四半期連結累計期間は原油36.0百万バレル（日量400.5千バレル）、天然ガス124.2十億CF（日量1,380.5百万CF）、合計59.9百万BOE（日量665.3千BOE）、当第1四半期連結累計期間は原油37.8百万バレル（日量420.1千バレル）、天然ガス129.3十億CF（日量1,436.1百万CF）、合計62.4百万BOE（日量693.1千BOE）となります。
 - 5 BOE (Barrels of Oil Equivalent) 原油換算量
 - 6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
 - 7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。
- ② 受注実績
- 当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③ 販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称		区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)		
			販売量	売上高	販売量	売上高	
国内O&G		原油	131千バレル	1,470	122千バレル	1,304	
		天然ガス (LPGを除く)	32,478百万CF	57,224	26,011百万CF	77,133	
		LPG	1千バレル	5	—	—	
		その他		4,148		1,526	
		小計		62,849		79,964	
海外O&G	イクシス プロジェクト	原油	3,921千バレル	47,536	3,403千バレル	37,191	
		天然ガス (LPGを除く)	79,288百万CF	46,810	84,449百万CF	61,918	
		小計		94,346		99,110	
	その他の プロジェクト	原油	31,123千バレル	305,237	33,153千バレル	358,592	
		天然ガス (LPGを除く)	13,911百万CF	18,370	17,683百万CF	29,383	
		LPG	35千バレル	269	441千バレル	2,747	
		その他		434		56	
	小計		324,311		390,780		
	その他		原油	—	1,245	—	2,570
			天然ガス (LPGを除く)	108百万CF	432	99百万CF	548
LPG			—	815	—	2,042	
その他				1,389		3,458	
小計				3,883		8,620	
合計		原油	35,176千バレル	355,489	36,677千バレル	399,658	
		天然ガス (LPGを除く)	125,785百万CF	122,838	128,241百万CF	168,984	
		LPG	35千バレル	1,090	441千バレル	4,790	
		その他		5,972		5,042	
		合計		485,391		578,476	